

PART 1

まずは
これだけ!

基本&超頻出の 英語の“文頭”①から④まで

～英語の始まり方の“定番”とは～

1. In など前置詞 ...

2-1. The ... / A ...

2-2. The / A ... of ... (「主人公の説明」が入るケース)

3. (普通の) 名詞

4. There ...

§1. In など前置詞 ...

文の先頭 ① 「In など前置詞 ...」から始まる文

(1) 文の先頭が「In など前置詞 ...」だったらどっちだ？

In the book ...

さてこの文はイントロ始まり？ 主人公(主語)始まり？

まずはこのように In ... から始まる文からいきましょう。
実はこのように In ... から始まる文というのがやたら多いのです。
英語の大頻出パターンです。英文が手元にあったらぜひ見てみてください。

これは、イントロ始まりのサイン？ 主人公(主語)始まりのサイン？
どちらだと思いますか？ 正解は...

実は、先頭の In ... は「イントロ」のサインなのです！
この In を見ただけで、この文の先頭部分は主人公(主語)ではなく、時や場所などの説明、つまり、「イントロ」から始まっていることがわかるのです。
なので、下のように the book とセットで、設計図のイントロの箱に入れてください。

In the book ...	
イントロ (いつに、どこで)	主人公 (主語、S)

...で・に、 は

これはどういうことでしょうか？ なぜ先頭の In を見ただけで、この文はイントロから始まっていると言えるのか？

主人公(主語、S)というのは実はこのような定義があるのです。

()などの付いていない()の()

空欄に何が入るかわかりますか?

正解はこうですね。

(前置詞)などの付いていない(最初)の(名詞)

こんなすごい明確な定義があるなら、先に教えてほしいですね。

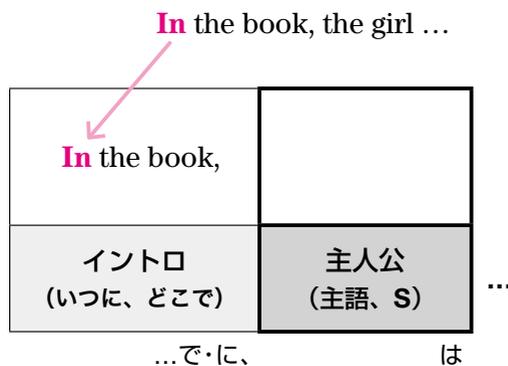
だから、先頭に **In** という前置詞がある限り、絶対にこれは主人公ではなく、その前のイントロで、主人公(主語)はその後に出てくることがわかるのです!

In the book , the girl ...

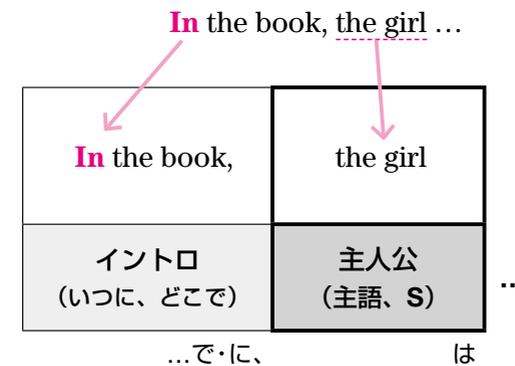
実際はこんな文でした。

さて、この文の主人公(主語)は何かわかりますか?

設計図に書き入れてみましょう。



正解は、もちろんカンマの後の **the girl** ですね。



なぜなら **the girl** は「前置詞などの付いていない最初の名詞」だからです。ここまで訳してみましょ。訳すとは、正しく「てにをは」を付けることですね。いわゆる「イントロ付き」のパターンで、しかもイントロ付きの定番です。なので、訳はこうなります。

訳 「本の中 **で**、少女 **は**、...

「前置詞」というのは、

名詞の「前」に「置」く「詞」(ことば)

という意味なんですね。つまり単独では使えません。必ず後ろの名詞とセットで使います。

前置詞 + 名詞



これでワンセット

この「前置詞+名詞」のカタマリは前置詞句といって、必ず文の中で「何かの説明」にしか使えない! いわゆる修飾語。

だから、文の先頭にあれば、主人公(主語)になれないので、必ずその前のイントロ(時や場所の説明)とわかるのです!

